

2011 年度「開発研究」受講希望者のための事前課題

今年度冬学期に公共政策大学院・新領域創成科学研究科の合併授業として開講される予定の「開発研究」を履修希望の学生は、下記の課題を期日までに提出するようにしてください。人数超過の場合、この課題の出来具合に応じて履修者を制限することがあります。また、履修予定者が少ない場合は、課題未提出者も履修できる可能性が出ますが、課題提出者を優先的に扱うこととなります。なお、課題を提出したうえで、授業内容の予告を行う最初の授業に参加し、履修と取りやめることは自由です。

【課題】以下の2つの設問から 1 題を選び、2 千字程度で解答を書きなさい。なお、下記の2冊の文献はいずれも本郷書籍部で購入可能です。

- 1) 佐藤仁「問題を切り取る視点：環境問題とフレーミングの政治学」石弘之編『環境学の技法』（東京大学出版会、2002年）を読んだ上で、章末（75ページ）にある「練習問題」の1番、もしくは2番に対する解答を書いてください。
- 2) 佐藤仁『「持たざる国」の資源論』（東京大学出版会、2011年）を読み、中進国時代の日本の状況で今日の中進国にも当てはまる側面、当てはまらない側面について、理由も含めて論じてください。

【提出期限】

9月20日深夜12:00

【提出方法】

メール添付で東京大学法学政治学研究科等公共政策大学院係（ppin@j.u-tokyo.ac.jp）宛てに送信（送信記録を各自保存しておくこと）。なお、受講の可否は、9月27日までに送信元のアドレスに返信いたします。